

2025年10月21日
サンデン株式会社

品質国際会議(ICQ)参加企業が八斗島事業所を訪問 サンデンの品質への取り組みを高評価

2025年9月4日、世界最大級の品質国際会議「ICQ2025 (International Conference on Quality)」に参加された国内外の有力企業・団体の方々が、サンデン八斗島事業所を来訪されました。

ICQは、権威ある品質国際会議として知られ、1969年より定期的に開催されています。

今回は11年ぶりの日本開催となり、9月1日～3日に都内の会場で、各企業・団体の代表者により最新の取り組み事例の発表が行われました。翌9月4日は、特別プログラムの「企業訪問」として、品質を重視した経営を行っている国内企業計6社(7事業所)の企業訪問(現場見学会)が行われ、当社はそのうちの1社としてご依頼いただき、大変光栄なことに訪問を受け入れました。

参考リンク: [The International Conference on Quality 2025 | COMPANY VISITS](#)

● 工場見学と小集団事例の取り組み紹介



工場見学



小集団改善事例発表

ご訪問当日は、電動コンプレッサーラインと熱交換器ラインの見学および、当社の品質重点活動の一事例として、小集団活動による改善事例の紹介を行いました。

見学いただいた八斗島事業所 電動コンプレッサー生産ラインは、自動化技術による省人化とトレーサビリティ活用による高精度な生産体制を実現しています。また、熱交換器ラインは、加熱方式と温度制御の最適化を通じて、高品質なロウ付け工程が確立されていることで、参加者の関心を集めました。

さらに、小集団活動の優秀事例として、活動サークルより「シム厚測定工程サイクルタイム短縮による生産性向上」をテーマにした改善事例を紹介しました。

全体のプログラムを通じて、参加者からは「小集団活動における人材育成の取り組み」「ライン検査結果のトレーサビリティ」等、品質を重視した活動をされている企業ならではの専門的な質問が寄せられ、相互交流を行う貴重な機会となりました。

● 参加者のお声

今回のご訪問に対し、参加者の皆様から非常に高い評価をいただきました。代表コメントとして、以下のようなお声を頂戴しています。

産官学連携と品質教育に感銘

日本 株式会社K 品質保証本部 品質保証統括部長 N 様

電動コンプレッサー工程では自動化を進める中でガス漏れも継続的に改善を行い、エアコンコンデンサのロウ付け工程では、産官学連携の品質改善・向上活動を推進され、更にQCサークル活動と同時に力を入れている品質教育についてもご紹介いただき感嘆致しました。サンデン様は、過去にデミング賞を受賞されており、業務プロセスの品質を継続的に改善されていることを見学の中で理解しました。

これらの取り組みは事業拡大や知識・価値創造につながると感じました。弊社も参考にさせていただきます。今後とも日本発の品質を世界に発信していきましょう。

5Sと小集団活動が生むカイゼン文化を高評価

インド T株式会社 TQC Sr. Manager P 様

5Sにより製造現場を日常管理されている様子から継続的改善の文化を感じ取ることができました。発表いただいた小集団活動の改善事例では、体系的なQCストーリーのアプローチで生産性の改善に取り組んでいました。ロウ付けに関する新しい技術開発も非常に優れており、そのプロセス全体で実装されたカイゼンも非常に良かったです。

サンデンを訪問中にTQMの実践事例を数多く見ることができました。情熱的かつエネルギッシュにプレゼンテーションをしてくれた見学受入チームに感謝しています。

自動化ラインとデータ活用による高度な品質管理に驚き

日本 株式会社I 高度情報マネジメント統括本部 主査 M 様

コンデンサの組み立てラインでは、多品種小ロット生産という難条件にもかかわらず、ラインやジグ配置の工夫など高度な最適化が印象的でした。コンプレッサーの自動化ラインでは、MES(製造実行システム)による製品品質情報の記録、SPC(統計的工程管理)による傾向管理等、高いレベルでの品質管理に驚きました。

小集団活動では“愚直に取り組む”という姿勢で丁寧に改善を実践し、成功事例を再現できる取り組みとして活動成果の共有体制も整備されており、全社的に改善活動の基盤が構築されていると感じました。

他の参加者の皆様からも、以下のようなお声をいただきました。

- ・「活動推進の悩みを共感出来、別途、意見交換をしたいと考えた。」
- ・「参加者からの問いかけに真摯に向き合い、課題の面も率直に話してくれた。」
- ・「分かりやすいプレゼンテーション資料を用意してくれた。」

● 品質の挑戦 信頼される100年企業を目指して

サンデンは、品質・環境・グローバルの3つを経営の柱とし、持続可能な社会への貢献を目指しています。2023年には創業80周年を迎えた節目を「品質元年」として、品質強化をさらに推進してまいりました。

今回のプログラムを通じて得られた経験を糧に、品質の強化と継続的改善をさらに加速させ、信頼される100年企業を目指してまいります。

【参考リンク】

・サンデンの技術・品質 [技術・品質](#) | [社会](#) | [サステナビリティ](#) | [サンデン株式会社](#)

本件に対するお問い合わせ

サンデン株式会社 総務本部 広報・IR 担当

Tel : 03-5828-5582 Mail : sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com Web : <https://www.sanden.co.jp/>